

国語

第4学年

育成を目指す資質・能力

【課題発見・解決能力】【協調性】

「松井さんはてなブック」を作ろう

教材文「白いぼうし」

【単元の概要】

「白いぼうし」を読んで不思議に思ったことを交流しながら、考えていきたい「なぞ」を設定します。それをグループや全体で本文を根拠にしながら話し合い、解決していきます。解決したものは、「松井さんはてなブック」にまとめ、図書室に置き、全校児童が読めるようにします。

◆単元の目標

物語の中心人物の性格や描かれた情景などについて、叙述を基に想像して読み、内容の理解を深めるとともに、感想を発表し合い、一人一人の感じ方の違いに気付くことができる。

◆単元の計画（全8時間）

【課題の設定（2時間）】

- ・児童会の図書委員から、「学校で行う『秋の読書祭り』で、みんながファンタジーを読みたくなるような取組を、3年生に提案してほしい。」という依頼を受ける。
- ・教科書の「白いぼうし」を読んで自分達が不思議に思ったこと（初発の感想）を交流するとともに、「白いぼうし」以外の「車の色は空の色」シリーズ作品を読み、考えてみたい「なぞ」（ファンタジーの物語のしかけ）がたくさんあることに気付く。
- ・この「なぞ」を集めた「松井さん（シリーズ共通の登場人物）はてなブック」を作り、学校図書館に置くとともに、「秋の読書祭り」で紹介しようという学習計画を立てる。

【情報の収集、整理・分析（2時間）】

- ・「白いぼうし」のグループごとに決めた「なぞ」について、本文の叙述を根拠にしながら話し合う。

【まとめ・創造・表現（1時間）】

- ・他グループに自分たちの「なぞ」に対する答えを発表し、交流しながら考えを深める。
- ・グループの「なぞ」に対する答えも聞き、「松井さんはてなブック」にまとめる。

【情報の収集、整理・分析（1時間）】

- ・全体で決めた「なぞ」について、本文を根拠にしながら話し合う。

【まとめ・創造・表現、実行（1時間）】

- ・「車の色は空の色」シリーズの「白いぼうし」以外の作品を読み、松井さんの人柄を捉えながら、ファンタジーとしての物語のしかけを読み、「なぞ」と答えを「松井さんはてなブック」にまとめていく。

【実行、振り返り（1時間）】

- ・初発の感想と学習後の感想を比較し、より深く捉えた松井さん像を「松井さんはてなブック」にまとめる。
- ・「松井さん（シリーズ共通の登場人物）はてなブック」を作り、学校図書館に置くとともに、「秋の読書祭り」で紹介する。他学年の児童の感想をアンケート等で把握し、これからも様々な読書活動をしていこうという思いを高める。

その他の主な開発単元

教科等	学年	単元・題材名
国語	1	できるようになったよ おんどくげきをしよう 「物語文 たぬきの糸車」
	2	スーホに手紙で伝えよう 「物語文 スーホの白い馬」
	3	民話、昔話のなぞときカードを作ろう 「物語文 三年とうげ」
	4	「自分物語」を書こう 「物語文 プラタナスの木」
	5	ドキュメンタリー番組をつくろう 「物語文 わらぐつの中の神様」
	6	登場人物の生き方についての考えを交流しよう 「物語文 海のいのち」
社会	3	工場ではたらく人びとの仕事
	4	なくそう、こわい火事
	5	自動車工業のさかんな地域
	6	国力の充実をめざす日本と国際社会
生活	1	つくろう あそぼう
	2	うごく おもちゃランドをつくろう
総合的な学習の時間	3	西野の宝『梅林』を多くの人に知ってもらおうプロジェクト
	4	『学びの森』を楽しくしようプロジェクト
	5	未来につなごう 『西野川』プロジェクト
	6	広めよう『わたしたちのやっさ踊り』プロジェクト

西小学校「課題発見・解決学習」HP アドレス

<http://www.city.mihara.hiroshima.jp/site/es-nishi/kyouikukennkyu.html>